

平成27年第3回定例会（12月議会）
建設部 提出資料（12月3日提出）

建設委員会

【予算・議案関係】

- | | | | |
|---------|--|-------|---|
| ○ 建設部 | 平成27年度12月補正予算案の概要について（建設部） | | 1 |
| ○ 都市計画課 | 地方街路交付金事業（千秋広面線【手形陸橋】）に係る
債務負担行為の変更について | | 2 |
| ○ 道路課 | 米内沢トンネル工事請負契約の締結について | | 4 |
| | 御門こ線橋工事委託変更契約の締結について | | 6 |
| ○ 建設部 | 公の施設の指定管理者の指定について
（都市計画課、港湾空港課、建築住宅課） | | 8 |

平成27年度12月補正予算案の概要について

平成27年12月 3日
建 設 部

1 一般会計 $\Delta 24,741$ 千円
(1) 給与費 $\Delta 24,741$ 千円

(2) 債務負担行為の設定

① 県単公共事業（ゼロ県債を活用した効果的な事業の実施）

○融雪後の早急な対応や整備効果の早期発現、公共事業の発注平準化

事業名	設定額(千円)	事業内容
県単道路補修事業	1,345,500	融雪後の早急な舗装補修、安全施設整備 等
地方道路等整備事業	320,500	H28年度実施箇所の工期確保、早期供用 等
県単砂防事業	50,000	H28年度実施箇所の工期確保、早期供用 等
県単道路改築事業	44,000	H28年度実施箇所の工期確保、早期供用 等
県単河川改良事業	40,000	H28年度実施箇所の工期確保、早期供用 等
合 計	1,800,000	

② 現年発生土木災害復旧事業、土木施設の維持管理業務 等

事業名	設定額(千円)	事業内容
現年発生土木災害復旧事業	200,000	H28年(1~3月)発生災害への対応
道路管理費	194,095	県管理道路の保守点検 等
河川維持管理費	23,422	砂防情報システムの保守点検 等
建設業者管理システム改修事業	14,870	建設業者管理システムの改修
砂防指定地管理費	9,292	砂防情報システムの保守点検
建設資材価格市況調査業務委託	3,802	特殊な資材の市場取引価格の調査
空港維持管理費	3,600	周辺地域への水質影響調査
合 計	449,081	

(3) 債務負担行為の変更

事業名	設定額(千円)		事業内容
	変更前	変更後	
地方街路交付金事業	270,000	364,000	(都)千秋広面線 手形工区 JR奥羽本線 橋梁上部工

2 能代港エネルギー基地建設用地整備事業特別会計

(1) 債務負担行為の設定

事業名	設定額(千円)	事業内容
能代港灰捨場管理事業	1,539,000	灰捨場護岸建設工事 等

地方街路交付金事業（千秋広面線【手形陸橋】）に係る 債務負担行為の変更について

平成27年12月 3日
都 市 計 画 課

1 事業概要と目的

都市計画道路千秋広面線は、JR奥羽本線により分断された秋田市中心市街地を東西に連絡する都心環状道路であり、本事業は、中心市街地へ流入する交通による渋滞の解消や、秋田駅東西間の連携強化を目的に、手形陸橋の4車線化を図るものである。

このうち、JR部上部工（桁架設、桁架替、床版工等）について、平成27年度から28年度までの2ケ年にわたり、JRへの委託工事として実施するものである。

2 債務負担行為の変更理由

JR委託工事は鉄道上の作業であり、列車の運行に支障のないよう、限られた時間内での夜間作業が原則となっているが、本施工箇所は住宅等が密集する市街地であるため、夜間作業による騒音等、周辺環境に与える影響について特に配慮する必要がある。

施工方法については、県とJRで、これまで詳細な検討を重ねてきたところであるが、当初想定していた工法では、騒音の発生する既設床版の取り壊しが長期化し、周辺環境への影響が非常に大きくなることが判明した。

このため、既設床版を取り壊さず一括撤去し、夜間作業の期間を大幅に短縮できる工法に変更する必要がある、これにより、工事費が増額となることから、債務負担行為の変更を行うものである。

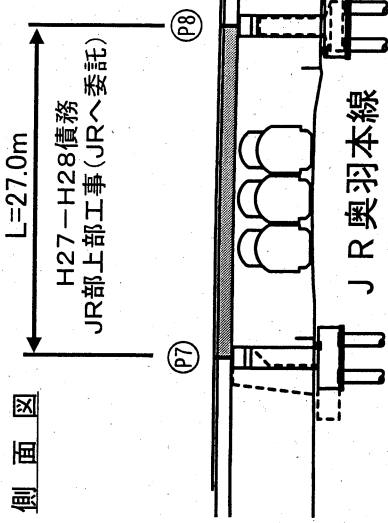
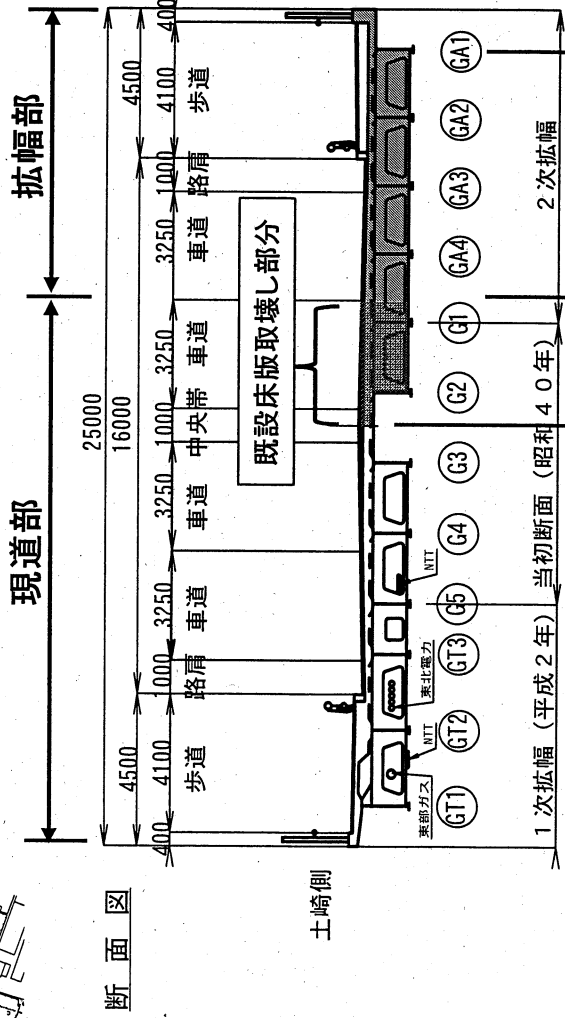
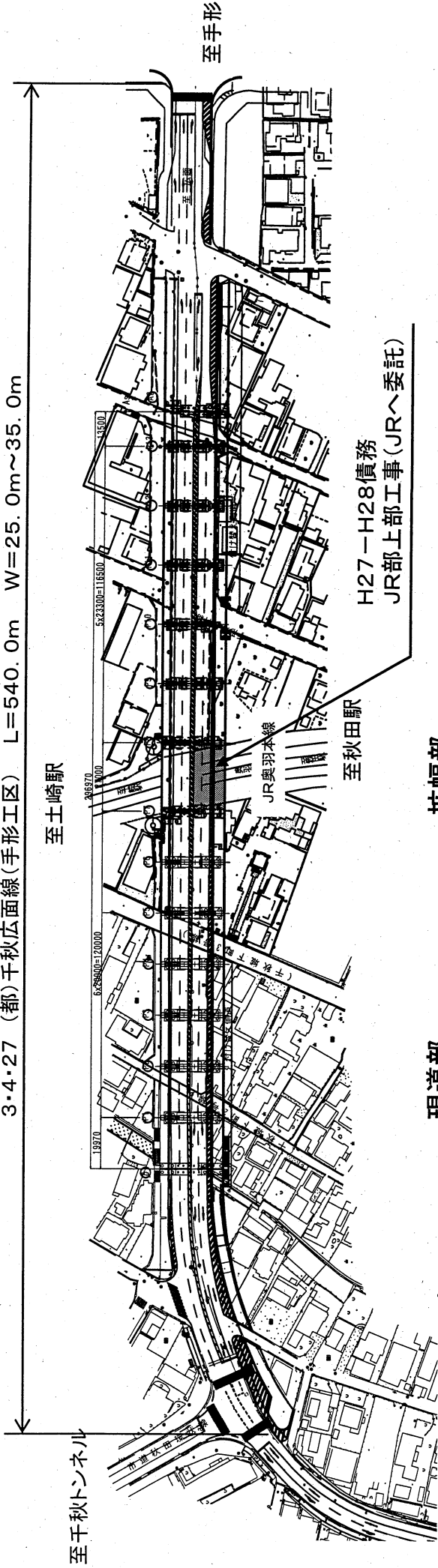
3 金額

・債務負担行為補正額：94百万円

	変更前	変更後	増減
H27予算額	30百万円	6百万円	△24百万円
H28債務負担行為設定額	270百万円	364百万円	94百万円
合計	300百万円	370百万円	70百万円

平面図

3・4・27 (都) 千秋広面線(手形工区) L=540.0m W=25.0m~35.0m



(当初)橋上クレーン相吊りによる架設
変更なし

(当初)橋上クレーン相吊りによる撤去・架設
(変更)架設桁による撤去・架設

米内沢トンネル工事請負契約の締結について

平成27年12月 3日
道 路 課

- 1 工 事 名 地方道路交付金工事
- 2 路 線 名 一般国道285号
- 3 場 所 北秋田市米内沢字滝ノ沢（米内沢トンネル）地内
- 4 工 事 内 容 施工延長 L=367m W=6.5（10.0）m
トンネル工
 ・トンネル延長 L=367m
 ・掘削・支保工 一式
 ・覆工コンクリート工 一式
 ・排水・舗装工 一式
- 5 相 手 方 秋田・花岡・藤島特定建設工事共同企業体
代表者 秋田土建株式会社
代表取締役 北林 一成

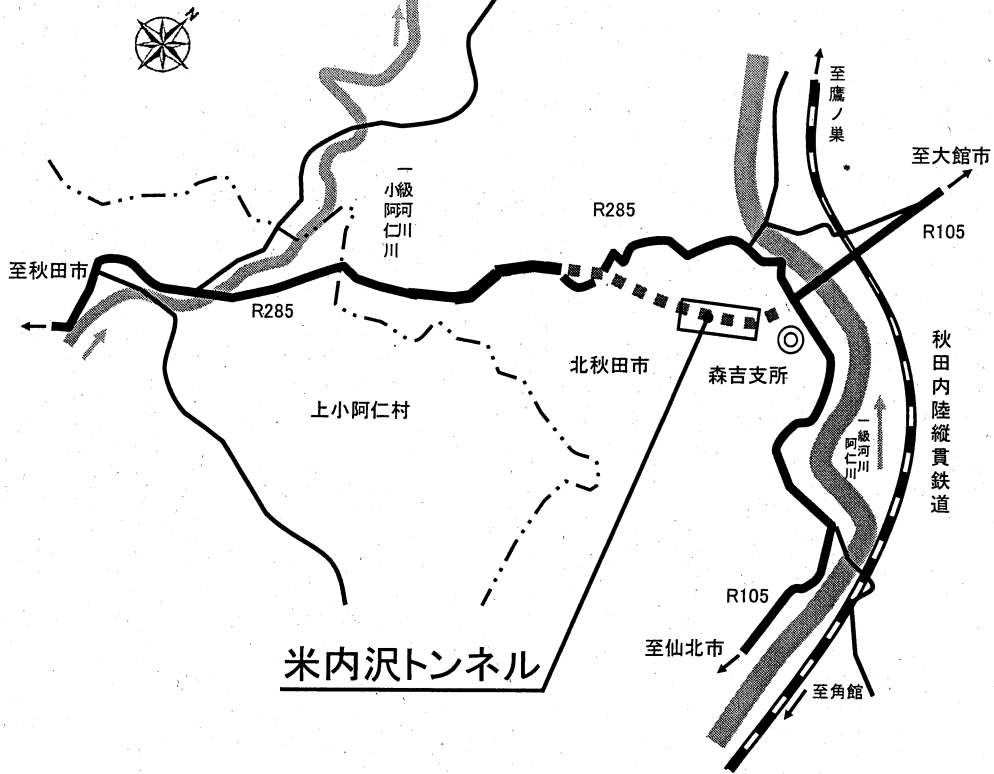
6 金 額 1,436,400,000円
 [平成27年度 70,000,000円
 平成28年度 990,000,000円
 平成29年度 376,400,000円]

7 工 期 契約締結の日から平成29年10月30日

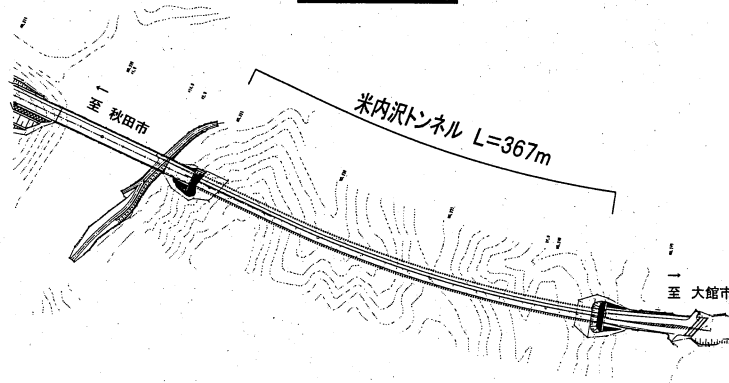
8 スケジュール

		平成27年度			H28年度												H29年度									
		12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
トンネル工	準備・仮設備	契約																								
	掘削・支保工																									
	覆工コンクリート工																									
	排水・舗装工																									
	後片付																									

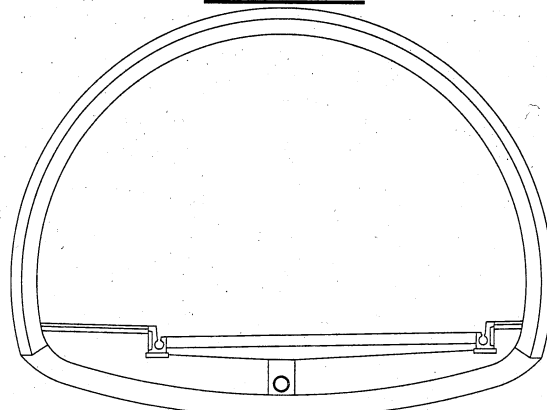
位置図



平面図



断面図



歩道	3.25	3.25	
2.5	6.5		
	0.5	車道	0.5

10.0

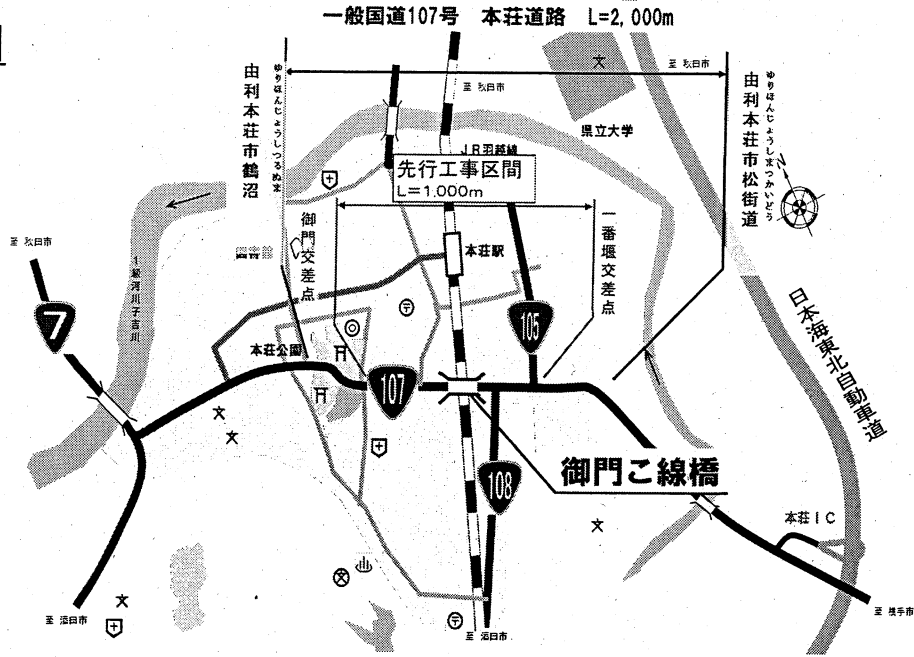
(単位:m)

御門こ線橋工事委託変更契約の締結について

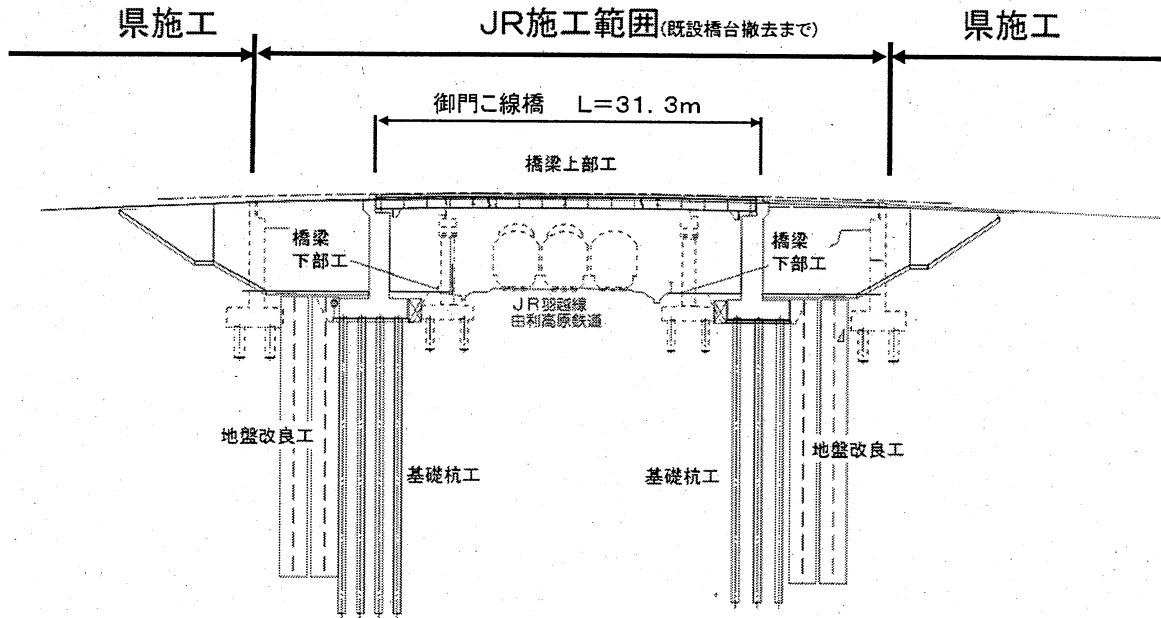
平成27年12月 3日
道 路 課

- 1 協 定 名 地方道路交付金事業 一般国道107号（本荘道路工区）に伴う
羽越線西目・羽後本荘間 御門こ線橋改修工事
- 2 路 線 名 一般国道107号
- 3 場 所 由利本荘市御門（御門こ線橋）地内
- 4 協 定 内 容 橋梁上下部工、旧橋撤去工
上部工形式：鋼単純箱桁橋
橋長 L=31.3m
幅員 W=13.0（25.8）m
- 5 相 手 方 前 回 東日本旅客鉄道株式会社
執行役員秋田支社長 河野 浩一
今 回 東日本旅客鉄道株式会社
執行役員秋田支社長 白石 敏男
- 6 金 額 前 回 1,006,761,000円
今 回 927,324,062円
(減 79,436,938円)
- 7 工 期 平成23年7月13日から平成28年3月31日（変更なし）
- 8 変 更 理 由 施工方法の詳細検討による旧橋撤去工費及び上部工架設工費の減額

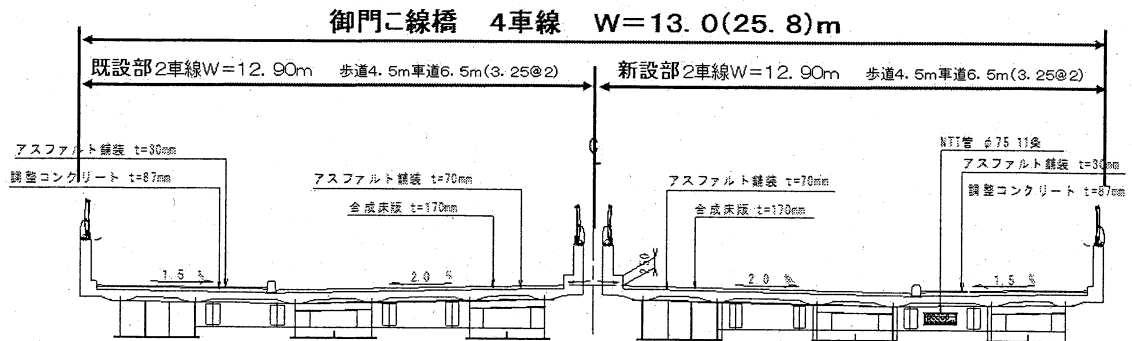
位置図



側面図



断面図



公の施設の指定管理者の指定について

平成27年12月 3日
建 設 部

1 議案の概要

指定期間 平成28年4月1日～平成33年3月31日（5年間）

議案	施設名	指定管理者（候補者）	所管課
第285号	秋田県立小泉瀉公園	むつみ造園土木(株)	都市計画課
第286号	秋田県立中央公園	(一財)秋田県総合公社	都市計画課
第287号	秋田県立北欧の杜公園	北欧の杜パークマネジメント共同企業体	都市計画課
第290号	大館能代空港周辺ふれあい緑地	(株)友愛ビルサービス	港湾空港課
第291号	秋田県営住宅及び共同施設	(一財)秋田県建築住宅センター	建築住宅課

※北欧の杜パークマネジメント共同企業体は、古河林業緑化(株)とむつみ造園土木(株)の共同企業体

2 指定管理者の候補者選定

(1) 公募手続き

- ① 募集期間
平成27年7月21日～9月24日
- ② 周知方法
県公報及びホームページ
- ③ 申請状況

施設名	申請団体名	申請数
秋田県立小泉瀉公園	むつみ造園土木(株)	1
秋田県立中央公園	(一財)秋田県総合公社	1
秋田県立北欧の杜公園	北欧の杜パークマネジメント共同企業体	1
大館能代空港周辺ふれあい緑地	(株)友愛ビルサービス	1
秋田県営住宅及び共同施設	朝日綜合(株)	3
	(株)秋田住宅流通センター	
	(一財)秋田県建築住宅センター	

(2) 候補者選定委員会

- ① 選定委員会の構成（内部委員1名を含む計5名（公募委員への応募はなし））

名前	所属・職業等	備考
井上 誠	秋田工業高等専門学校環境都市工学科 准教授	
大門 哲	秋田市都市整備部住宅整備課 課長	
田中 耕太郎	田中耕太郎税理士事務所 税理士	
山崎 純	NPO法人子育て応援Seed 理事長	
松田 博	秋田県建設部次長（内部委員）	委員長

- ② 選定委員会の開催状況

区分	開催日	内容
第1回	10月30日	制度概要・審査基準等の説明、対象施設の現場視察等
第2回	11月11日	申請団体のプレゼンと質疑応答、採点審査、候補者選定

3 候補者の選定結果

選定方法

<p>1 申請団体から提出された事業計画書等により、選定基準に沿って設定した審査項目ごとに各委員が評価（評点付け）を行った。 (評点) 5点：特に優れている 4点：優れている 3点：やや優れている 2点：やや劣っている 1点：劣っている</p> <p>2 全委員の評点を集計し選定基準の配点をもとに評点の合計を100点換算した。</p> <p>3 2をもとに委員間で総合的観点から議論・検討するとともに申請者の適格性を審査し、指定管理者の候補者を選定した。</p>
--

施設名：秋田県立小泉潟公園						
【評価点】	1 平等利用の確保 (必須項目)	2 設置目的の 効果的達成 (満点:25点)	3 効率的な管 理運営 (満点:15点)	4 適正・確実 な管理能力 (満点:45点)	5 その他施設 ごとの基準 (満点:15点)	合 計 (満点:100点)
むつみ造園 土木(株)	○	19.6	11.2	35.0	11.4	77.2
【選定結果】 ○ 委員の意見を集約し候補者としての適格性が認められたことから、「むつみ造園土木(株)」を指定管理者の候補者として選定した。						
【主な意見】 ○ 申請団体の財務状況は健全だといえる。 ○ 技術者や資格者の配置が適正に行われている。						

施設名：秋田県立中央公園						
【評価点】	1 平等利用の確保 (必須項目)	2 設置目的の 効果的達成 (満点:30点)	3 効率的な管 理運営 (満点:15点)	4 適正・確実 な管理能力 (満点:40点)	5 その他施設 ごとの基準 (満点:15点)	合 計 (満点:100点)
(一財)秋田 県総合公社	○	24.0	11.6	30.6	11.0	77.2
【選定結果】 ○ 委員の意見を集約し候補者としての適格性が認められたことから、「(一財)秋田県総合公社」を指定管理者の候補者として選定した。						
【主な意見】 ○ 申請団体の財務状況は健全だといえる。 ○ コスト削減の取組として、外部委託と直営管理を適切に分けて公園管理を行っており評価できる。						

施設名：秋田県立北欧の杜公園						
【評価点】	1 平等利用の確保 2 レストランの 自主運営 (必須項目)	3 設置目的の 効果的達成 (満点:30点)	4 効率的な管 理運営 (満点:10点)	5 適正・確実 な管理能力 (満点:40点)	6 その他施設 ごとの基準 (満点:20点)	合 計 (満点:100点)
北欧の杜パー クマネジメント 共同企業体	1 ○ 2 ○	23.6	6.8	30.6	14.6	75.6
【選定結果】 ○ 委員の意見を集約し候補者としての適格性が認められたことから、「北欧の杜パークマネジメント共同企業体」を指定管理者の候補者として選定した。						
【主な意見】 ○ 申請団体の財務状況は健全だといえる。 ○ 公園の立地状況から自家用車での利用が中心となるので、指定管理者の経営判断として、イベント開催時などは車以外のアクセス方法も検討してほしい。 ○ 通年でのレストラン運営は難しい面もあるだろうが、様々な自主事業と組み合わせるなどして利用者の増加につなげてほしい。						

施設名:大館能代空港周辺ふれあい緑地

【評価点】	1 平等利用の確保 (必須項目)	2 設置目的の 効果的達成 (満点:30点)	3 効率的な管 理運営 (満点:15点)	4 適正・確実 な管理能力 (満点:40点)	5 その他施設 ごとの基準 (満点:15点)	合 計 (満点:100点)
(株)友愛ビル サービス	○	21.6	11.1	29.3	9.6	71.6

【選定結果】

- 委員の意見を集約し候補者としての適格性が認められたことから、「(株)友愛ビルサービス」を指定管理者の候補者として選定した。

【主な意見】

- 財務状況については、管理者として概ね適正だと考える。

施設名:秋田県営住宅及び共同施設

【評価点】	1 平等利用の確保 (必須項目)	2 設置目的の 効果的達成 (満点:35点)	3 効率的な管 理運営 (満点:10点)	4 適正・確実 な管理能力 (満点:40点)	5 その他施設 ごとの基準 (満点:15点)	合 計 (満点:100点)
朝日総合(株)	○	20.6	6.6	26.0	8.4	61.6
(株)秋田住宅 流通センター	○	23.6	7.0	29.2	10.2	70.0
(一財)秋田県 建築住宅セン ター	○	29.0	7.6	32.6	12.0	81.2

【選定結果】

- 評価点は、(一財)秋田県建築住宅センターが全ての項目で最高点となり、合計では80点を超える点数となった。
- 委員の意見を集約し候補者としての適格性が認められたことから、最高点の「(一財)秋田県建築住宅センター」を指定管理者の候補者として選定した。

【主な意見】

- 財務状況については、申請3団体ともに5年間の指定管理者として条件は満たしていると考えられる。
- 民間2団体では、町内会による引きこもり対応など提案しているが、地域の力が弱くなっている状況であり、町内会などに過度の負担を求めるのは難しいのではないかと懸念されている。
- 地元町内会と現在の管理者との信頼関係があり、これまでの管理実績は評価できる。
- 家賃収納率の向上策について、民間2団体提案のコンビニ納付は、収納手数料が増額になり、また、現在でも口座振替が7割を占める現状等からはあまり現実的ではない。
- (株)秋田住宅流通センターが提案しているサポートセンターの設置については、夜間・休日の電話対応等があり、住宅利用者の利便性が向上する。